## 文学部社会学科社会学専攻2021年度カリキュラム 卒業必要単位数:124単位

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー:DP)	社会学の専門的な講義科目を履修することによって、社会学の体系的なリテラシーを習得していること、演習・実習科目を履修することによって、自らの問題意識の発見と問題解決能力を体得していること、さらには卒業論文・卒業レポートを執筆することによって、自らの問題意識に基づき、的確な問題設定を行い、その解答を導き出すとともに、社会に対して発信できる表現力を身につけていること、以上によって所定の期間在学し、所定の単位を修めた学生に対して卒業を認定し、学士(社会学)の学位を授与する。  (DP1) 建学の理念を実践する力 (理解、関心、意欲、態度、主体性)  W修科目である「仏教を人間」を履修することにより、仏教の教えと禅の精神についての理解を深め、自分を高める自己形成と社会学という学問領域を密接に関連付けることができる駒澤大学の学生としてのアイデンティティを身に着けていること。  (DP2) 幅広い教養、多様性の理解と尊重 (知識、理解、関心、意欲、態度、主体性、多様性、協働性)  多様な教養科目、専門科目を履修することにより、豊かな感性と鋭い洞察力、幅広い教養を身につけ、国内外の多様な文化・価値観の違いを理解し、他者を尊重することができること  (DP3) 情報分析力と同説解決力 (技能、思考力、判断力、表現力)  社会学におけるカリキュラムを十分にご答得することにより、一字処理に関する情報リテラシーを体得し、また演習科目を履修することにより、主体的な問題意識と問題解決能力を体得していること  (DP4) コミュニケーション能力 (技能、思考力、表現力、主体性、多様性、協働性)  他者と生体的に協働する能力と自らの考えを護理的かつ明確に伝えるプレゼンテーション能力と文章力を身につけていること  (DP5) 専門分野の知識・技能の活用力 (知識、技能、思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性)  体系的に習得した社会学における専門知識や社会調査にかかわる技能・技術を、実際に直面する状況・課題に対して語機応要に活用し、社会に発信・貢献できる能力を身につけていること
教育課程の編成方針 (カリキュラム・ポリシー:CP)	ティプロマ・ポリシーに掲げた5つの能力の習得を目標に、社会学専攻の科目の系統は、1年次に履修する全学共通科目の入門・導入科目等を基礎とした上で、育成目標となる力によって大きく3つに分類され、それぞれにおいて基礎から応用・発展までの科目を学年ごとに配置している。教育課程の体系性は、履修系統図とナンバリングによって示される。 (1)人間と社会を把握する力を育成する (DP1とDP2) 【CP1】 (2)社会の実態を関連する力を育成する (DP3】 【CP2】 (2)開題を発見し、解決する力を育成する (DP3 (DP4とDP5) 【CP3】 教育内容、教育方法、評価については下記に定める内容に従う。 (1) 教育内容 (教育方法、評価については下記に定める内容に従う。 (1) 人間と社会を把握する力を育成する」科目には、社会学の基礎を学ぶ講義と演習科目(社会学概論、社会学の歴史、社会学の歴史、社会学の理論など)、社会学の応用・発展としての各論に相当する講義と演習科目、さらに社会学の隣接領域(人類学、心理学、社会福祉学、社会政策論など)に関する科目が含まれる。 (2) 「社会の実態を調査する力を育成する」科目は、社会調査や統計、情報処理などの講義と演習・実習科目である。 (3) 「問題を発見し、解決する力を育成する」科目は、社会調査を統計、情報処理などの講義と演習・実習科目である。 (3) 「問題を発見し、解決する力を育成する」科目は、社会調査を統計、情報処理などの講義と演習・実習科目である。 (4) 「社会の実態を関査する力を育成する」科目は、社会調査や統計、情報処理などの講義と演習・実習科目である。 (5) 「社会の実態を観査する力を育成する」科目は、社会調査を統計、情報処理などの講義と演習・実習科目である。 (5) 「社会の実態を観査する力を育成する」科目は、社会調査の統計、情報処理などの講義と演習・実習科目である。 (5) 「社会の実態を提査する」を発展し、解決する力を育成する」が相当する。 (5) 「対象を発見し、解決する力を育成する」と同意解決能力を体得することが可能となる。また、一般財団法人社会調査協会による「社会調査士」資格の取得も可能となる。また、一般財団法人社会調査協会による「社会調査士」資格の取得も可能となる。
	<ul> <li>2. 教育方法</li> <li>1) 演習・実習科目においては、積極的にアクティブ・ラーニングを取り入れた教育を行っており、講義科目においても、リアクション・ペーパーなどの活用により、可能な限りアクティブ・ラーニングを取り入れて授業を行っている。</li> <li>2) 社会学専門演習については、事前に募集説明会やゼミ公開を実施し、担当教員による選抜を行っている。1つのゼミあたりの上限定員を設けて特定のゼミに学生が集中しないように配慮し、少人数制の下、担当教員による手厚い指導を行っている。</li> <li>3) 社会学専門演習皿においては、自らの関心に基づいた研究テーマにより、四年間の集大成としての卒業論文もしくは演習レポートの執筆を必須としている。なお、卒業論文もしくは演習レポートの指導における専門性をより高めるために、専門演習 I bから II 、II から II へは持ち上がりを基本としている。</li> <li>3. 評価卒業認定・学位授業の方針(ディプロマ・ポリシー)、教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)、入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)に基づき、学生の入学時から卒業後の成長を見据えた教育を行うために、全学的に取り組む機関レベルの評価・測定(全学の該当部分を参照)と同時に、社会学専攻の教育課程レベルと科目レベルでも学習成果の評価・測定を行う。</li> </ul>
入学者受け入れ方針 (アドミッション・ポリシー:AP)	社会学科社会学専攻では、現代社会に対して強い関心を持ち、社会に積極的に貢献したいと考える学生を求めている。一般選抜では、①国語、②英語、③世界史、日本史、地理、政治・経済、数学のうち1科目、の3科目について学力試験を実施し、総合的に評価し、入学の受け入れを判断している。自己推薦・特別選抜では、提示された資料や問題に対する、あるいは身近な社会現象や社会問題に対する基礎的理解力、分析力、論理的思考力について、社会学を学ぼうとする意欲や社会に対する関心・洞察力について、そして高校時代の社会的な活動などを総合的に評価し、入学の受け入れを判断している。  1. 社会学科社会学専攻の求める学生像 社会学科社会学専攻で求める学生像 社会学科社会学専攻で求める学生像は以下の通りである。 (AP1) 高等学校の基礎的な学力を身につけていること。特に「国語総合」、「英語」の基礎的な学力を身につけていること。〔知識、理解、技能〕 (AP2) 本学が仏教の教えと禅の精神を建学の理念とする大学であることを理解し、社会学科社会学専攻で学んだ知識・経験を社会に出てから活用したいという意欲をもっていること。〔意欲、関心、態度〕 (AP3) 現代社会に強い関心があり、社会をより良くしていきたいという顔いを持っており、広く社会に目を向け、幅広い知識を養おうとする態度を身につけていること。そして、現代社会における諸現象、問題についての様々な情報に基づき、自ら考察を行い、その結果を他者にわかりやすく説明する基本的な能力を身につけていること。〔思考カ、判断力、表現力〕 (AP4) 多様な文化・価値観の相違を認識し、他者とのかかわりあいの中で他者を尊重し、主体的に協働できるコミュニケーション能力と意欲を身につけていること。〔主体性、多様性、協働性〕

科目:	 分野	1年次	2年次	3年次	4年次
		必修(6単位)	必修(4単位)		
		前期科目         DP (1~5)         科目NO.         後期科目         DP (1~5)         科目NO.           ■社会学概論A(2)         2         3111080920         ■社会学概論B(2)         2         3111080930	前期科目         DP (1~5)         科目NO.         後期科目         DP (1~5)         科目NO.           ■社会学の歴史(2)         2         3111084225         ■社会学の理論(2)         2         3111084220		
	理論		■社会学の歴史(2) 2   3111084213   社会学の理論(2) 2   3111084220   2   311108420   3   3   3   3   3   3   3   3   3		
		選択必修①			
-		前期科目   DP (1~5)   科目NO.   ◆外書謹誌演習(2)   2   3111036310			
		必修(8単位)	必修(2単位) 選択必修①	選択必修①	
		前期科目 DP (1~5) 科目NO. 後期科目 DP (1~5) 科目NO.	前期科目 DP (1~5) 科目NO. 後期科目 DP (1~5) 科目NO.	通年科目 DP (1~5) 科目NO.	
	方法論	■情報処理実習A(2) 3   1111200264   ■情報処理実習B(2) 3   1111200265   ■社会調査A(2) 3   3111083620   社会調査B(2) 3   3111083620	■統計学基礎演習A(2) 3 1111149720 ◆統計学基礎演習B(2) 3 1111149730 ◆質的調査法演習(2) 3 3111079001	◆社会調査実習(4)     3・4・5     3113083800       前期科目     DP (1~5)     科目NO.	
	, 3,24010	選択必修①	VRUMBURS C. C. COLLINSIA	◆社会統計学演習(2)     3     3113084000	
		前期科目 DP (1~5) 科目NO.			
		◆社会参加実習(2)         3・4         3011082910           前期科目         DP (1~5)         科目NO.         後期科目         DP (1~5)         科目NO.	選択必修②		
		●高齢者福祉(2) 2 3121200271 ●児童家庭福祉(2) 2 3121200270	前期科目 DP (1~5) 科目NO. 後期科目 DP (1~5) 科目NO.		
		●社会政策A(2) 2 3651083310 ●社会政策B(2) 2 3651083320	◆文化社会学(2)         2         3111177101           ◆産業と変動の社会学(2)         2         3111075910         ◆雇用と労働の社会学(2)         2         3111073406		
		●民法A(2) 2 3441200268 ●民法B(2) 2 3441200268	◆市民社会論(2) 2 3111079240		
		<b>通年科目</b> DP (1~5) <b>科目NO.</b> ●地域福祉と包括的支援体制(4) 2 3121200272	◆デジタル社会論(2)     2     3111149207       ◆多文化社会論(2)     2     3111132650		
		●労働法(4) 2 3441194000	◆ソーシャル・イノベーション論(2) 2 3111126640		
		●経済原論(4) 2 3611052000	<ul><li>ナショナリズム論(2)</li><li>→家族社会学(2)</li><li>2</li><li>3111157290</li><li>⇒</li><li>3121022203</li></ul>		
			◆開発社会学(2)     2     31111020750     ◆都市社会学(2)     2     3111154203		
専門教育科目: 76単位			<ul><li>◆地域と村落の社会学(2)</li><li>◆コミュニティ・ネットワーキング論(2)</li><li>2</li><li>3111134310</li><li>→ 3111073408</li></ul>		
			◆異文化コミュニケーション論(2) 2 3111004901 ◆マス・ミュニケーション機論(2) 2 3111186403		
■必修: 32単位			◆現代メディア論(2) 2 3111005040		
			◆現代文化論(2)     2     3111059650       ◆現代家族論(2)     2     3111056670		
◆選択必修: 10単位			◆ジェンダー・セクシュアリティ論(2) 2 3111103380		
●選択:	各論		●国際社会論(2) 2 3111068310 ●社会心理学(2) 2 3211083105		
34単位			<ul><li>◆社会運動論(2)</li><li>◆ 排除と包摂の社会学(2)</li><li>2 3111167350</li></ul>		
			●正義論(2) 2 3111116950		
			●グローバリゼーション論(2) 2 3111049105 ●平和学(2) 2 3111178650		
			●リスク社会論(2) 2 3111198250 ●医療社会学(2) 2 3111005955		
			●社会学特論 I (2) 2 3111084290		
			●社会学特論Ⅱ(2)     2     3111084295       ●宗教文化論(2)     2     3111090003     ●社会階層論(2)     2     3111079290		
			●犯罪と遊脱の社会学(2) 2 3111168312 ●異文化コミュニケーション論(2) 2 3111004901 ●福祉社会学(2) 2 3121084250 ●歴史社会学(2) 2 3111084260		
			●災害社会学(2) 2 3111074701 ●環境社会学(2) 2 3111023110		
			<ul><li>●環境心理学(2)</li><li>2 3211023210 ●スポーツ心理学(2)</li><li>2 3231116310</li><li>●老年心理学(2)</li><li>2 3231194110 ●青年心理学(2)</li><li>2 3221120290</li></ul>		
			●児童心理学(2) 2 3231106110 ●発達臨床心理学(2) 2 3231168250 <b>通年科目 DP (1~5) 科目NO</b> .		
			●政治社会学(4) 2 3511119800		
			●教育社会学(4) 2 3121042900 ●社会保障(4) 2 3121200273	以收(4萬点)	心体(4 逆点)
			<b>必修(4単位)</b> 前期科目   DP(1~5)   科目NO.   後期科目   DP(1~5)   科目NO.	<b>必修(4単位)</b> 通年科目 DP (1~5) 科目NO.	<b>必修(4単位)</b> 通年科目   DP(1~5)   科目NO.
			■社会学専門演習 [a(2) 2・4 3011084225 ■社会学専門演習 [b(2) 2・4 3011084230	■社会学専門演習Ⅱ(4)     3・4・5     3013084235	■社会学専門演習Ⅲ(4)     5     3013084240       ●卒業論文(8)     5     3023131600
	実践				▼十未間×(ii) 5 3023131000
	宗教教育科目 (4単位)	通年科目         DP (1~5)           仏教と人間(4)         1・2			
		人文分野 通年科目もしくは半期科目 DP (1~5)			
		人文分野科目(2もしくは4) 1・2・3			
	教養教育科目 (人文:4単位、	社会分野 通年科目もしくは半期科目 DP (1~5)			
	社会:4単位、 自然:4単位	法学憲法 (2もしくは4) 1・2・3 <b>自然分野</b>			
	秋氏秋月杯日 (人文: 4単位、 社会: 4単位、 自然: 4単位 ライフデザイン: 2単位、 計12単位)	通年科目もしくは半期科目 DP (1~5)			
	計12単位)	自然分野科目 (2もしくは4) 1・2・3 ライフデザイン分野			
全学共通科目: 30単位		前期科目 DP (1~5)			
		新入生セミナー(2)     1・2       前期科目     DP (1~5)     後期科目     DP (1~5)	前期科目 DP (1~5) 後期科目 DP (1~5)		
		英語 I Aa(1)	英語 II Aa(1) 3・4 英語 II Ab(1) 3・4		
	外国語科目	ドイツ語・フランス語・中国語・スペ ドイツ語・フランス語・中国語・スペ			
	(10単位)	イン語・ロシア語 I Aaのいずれか1科 目(1) 3・4 目(1) 3・4			
		ドイツ語・フランス語・中国語・スペ   ドイツ語・フランス語・中国語・スペ   イン語・ロシア語 I Baのいずれか1科   イン語・ロシア語 I Bbのいずれか1科			
	保健体育科目	目(1) 目(1) <b>通年科目 DP (1~5)</b>			
広域選択:	(2単位) : 18単位	健康・スポーツ実習(2) 1	各科目区分の卒業必要単位数を超えて修得した単位		
腰修モデル		44~48単位	38~48単位	24~36単位	14~22単位
年間履修制		50単位	50単位	50単位	48単位